

提出書類の記載要領

■共通事項

1. 記載例を参考に印字で作成してください。
※様式1_履歴書の自署記載箇所及び様式8_推薦書の推薦者署名を除く。
2. A4判でプリントアウトしたものを提出してください。様式1～7については、原稿ファイルを電子媒体（CD-R、USBメモリ等）に保存のうえ、併せて提出してください。
※様式1は自署以外の部分を入力したデータを提出してください。
3. 提出書類等は、選考及び採用手続きの目的のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。なお、提出書類等は返却いたしませんので、ご了承ください。
4. 提出書類等の記載内容について、推薦者に確認させていただく場合があります。

■履歴書（様式1）

1. 旧氏名は、必要に応じ旧姓等を記載してください。
2. 年齢は、記入日現在の年度末年齢を記載してください。
3. 学歴は、高等学校卒業以降の学歴を年月の古い順に記載してください。なお、在学中に休学した歴がある場合は、学校等名称の下段に休学期間を記入してください。
4. 免許・資格は、国家試験による免許・資格、学会認定の認定医・専門医の資格等を記載してください。
5. 職歴は、すべての職歴（所属・職名）及び研究歴（所属・身分）を年月の古い順に記載してください。なお、在職中に育児休業や介護休業等を取得した場合は、所属組織名称の下段に休業期間を記入してください。
6. 学会及び社会における活動歴は、本人の専攻・研究分野に関連した事項、社会活動の事項及びその時期を記載してください。
7. 賞罰・処分歴等（大学在学中を含む）は、学会賞等を記載してください。ない場合は、「なし」としてください。過去に学生に対するセクシュアルハラスメント等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。また、学生時代に受けている場合もその内容について記載してください。
8. 行が不足する場合は、適宜追加してください。

■業績目録（様式2）

1. 業績目録は、次のように分類し、記載例を参考に記載してください。
 - I. 原著 (様式2-1)
 - II. 症例報告 (様式2-2)
 - III. 総説 (様式2-3)
 - IV. 著書 (様式2-4)
 - V. 学会発表 (様式2-5)
 - VI. その他 (様式2-6)

VII. 業績等の Impact factor 集計表 (様式 2 - 7)

VIII. 研究助成一覧 (科学研究費) (様式 2 - 8)

研究助成一覧 (科学研究費を除く公的助成金)

研究助成一覧 (民間助成金)

IX. 自薦論文要旨 (様式 2 - 9)

2. **欧文、和文の別に発表年（発行年）の古い順に記載し、様式毎に通し番号**を付してください。なお、表題は省略せず記載してください。

3. 共著の場合は、著者全員の氏名を論文と同じ順に記載し、**本人の氏名に下線**を付してください。

4. 欧文原著では、corresponding author の氏名に*を付してください。

5. 著書順は、「first author」、「second author」、「その他」に分類し、「F」、「S」、「他」と記載してください。「corresponding author」の場合は、「C」を併記してください。

IF は、Clarivate Analytics 社「Journal Citation Reports」による**記入日時点の最新版**のインパクトファクターを記載してください。

例) 「F 10.1」、「FC 6.2」、「他 C 4.4」など

6. 応募者自身の学位論文は、番号の前に○を付してください。

7. 投稿中の論文については、すでに受理されて印刷中のもののみ記載してください。その際、受理証明書（写）を添付してください。

8. I 原著～VI その他の業績の取り扱いは、以下によってください。

I 原著：独創的な実験、観察などについて最初に印刷公表したものであって、緒言、方法、結果、考案、総括などの形式をとり、レフリー制度の確立された学術誌に掲載されたもの（和文で既発表のものを英文等で発表したときは、その対応関係を注）で明らかにしてください

II 症例報告：入院や外来での実際の経験症例を取り上げて、病歴、身体診察所見、主な血液ないし画像検査所見に基づいて、診断、治療、予後、患者教育などについて記載したもので、レフリー制度の確立された学術誌に掲載されたもの

III 総説：特定の分野や主題について、関連文献、資料に基づいて総括的に論評したもので、レフリー制度の確立された学術誌に掲載されたもの

IV 著書：分担執筆を含む

V 学会発表：国内の学会（全国規模のものに限る）及び国際学会における特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ（国際学会については、一般演題を含む）

VI その他：上記以外の業績（特に重要なものに限る）や特許の申請・取得状況、共同研究（共同研究契約を自身の名義で締結しているもの）、治験の実績等

9. VIII 研究助成一覧の取り扱いは、以下によってください。

科学研究費：文部科学省及び日本学術振興会が行う科学研究費補助金及び学術研究助成基金助成金及び厚生労働科学研究費補助金等

科学研究費を除く公的助成金：上記以外の国、地方公共団体または独立行政法人等から配分される競争的研究費

民間助成金：民間の財団法人や学会等が、公益活動の一環として、研究活動等に対して助成を行う競争的研究費（企業からの奨学寄附金を除く）

10. IX自薦論文要旨については、提出する論文10編別刷について記載してください。Citation（最新被引用回数）を記載する際は、Citationの検索に使用した二次情報データベース名（Scopus, Web of Science など）についても記載してください。

■教育に関する実績（様式3）

様式3-1について、高等教育機関（学部、大学院）での医学教育について、担当した講義、実習等（学部、大学院）の内容や大学院生への学位論文指導を含めて、これまでの実績を2,000字以内で記載してください。

様式3-2「学部・大学院教育に関する実績」について、これまで学部および大学院で担当した専門科目合計時間数が最も多い年度について記載してください。

様式3-3「博士論文指導に関する実績」について、これまで直接学位の指導を行った博士課程の学生について、記載してください。欄が不足する場合は適宜追加ください。

■研究に関する実績（様式4）

学術研究について、当該研究を通じて実現した成果、競争的研究費等を含めて、自身のこれまでの実績を2,000字以内で記載してください。

■診療実務に関する実績（様式5）

診療実務について、初期研修医や若手の医師等への指導も含めて、自身のこれまでの実績を2,000字以内で記載してください。

■講座担当に当たっての抱負（様式6）

講座を主宰するに当たって、当該講座の教育、研究、診療及び管理・運営についての将来展望や抱負を具体的に2,000字以内で記載してください。

■過去3年間の手術実績リスト（様式7）

最近3年間(2023年6月1日～2026年5月31日)の手術症例（術死及び再手術例を含む）の全例について、通し番号を付して記載してください。

様式のリストのうち主要な10例については、通し番号の前に○を付し、手術記録の写し（1例につき11部）を併せて提出してください。なお、手術記録の写しに個人が特定できる情報（氏名、ID等）について、記載がある場合は、黒塗り等の加工を行い、提出してください。

様式の手術における役割の取り扱いは、以下によってください。

術者：その手術において、主体的に手術を行う者

指導的助手：その手術において、自身の知識、経験をもとに術者を指導しながら手術を行う者

助手：その手術において、術者のサポートを行う者

■**推薦書（様式8）**

推薦書は必ず複数名（2～3名）提出してください。併せて、推薦者ごとに「添書《推薦者用》」を記載いただいでください。

(添書《応募者用》)

愛媛大学大学院医学系研究科長 殿

愛媛大学大学院医学系研究科●●●講座教授候補者選考に応募いたします。
なお、以下の提出書類の記載内容について相違ないことを申し立てます。

《提出書類》

- 履歴書（様式1）
- 業績目録（様式2）
- 教育に関する実績（様式3）
- 研究に関する実績（様式4）
- 診療実務に関する実績（様式5）
- 講座担当に当たっての抱負（様式6）
- 過去3年間の手術実績リスト（様式7）
- 推薦書（2～3名）（様式8）
- 自薦論文10編の別刷（11部）

令和 XX 年 XX 月 XX 日
応募者氏名（自著）

愛 大 太 郎 印

《応募者連絡先》

現住所 〒 XXX-XXXX
○○県○○市○○○○
電話番号（携帯） XXX-XXXX-XXXX E-mail XXXX@XXXX.XX.XX
勤務先 〒 XXX-XXXX
○○県○○市○○○○
電話番号 XXX-XXXX-XXXX

《他機関の選考への応募状況（※選考の結果には影響ありません）》 ■ 無 □ 有

(添書《推薦者用》)

愛媛大学大学院医学系研究科長 殿

愛大 太郎 氏の愛媛大学大学院医学系研究科●●●講座教授候補者選考への応募にあたり、提出書類を確認のうえ、別紙「推薦書」のとおり推薦いたします。

令和 XX 年 XX 月 XX 日

推薦者氏名 (自著)

東 温 次 郎

印

《推薦者連絡先》

勤務先 〒 XXX-XXXX

〇〇県〇〇市〇〇〇〇

電話番号 XXX-XXXX-XXXX E-mail XXXX@XXXX.XX.XX

※選考の過程で応募者についてお問い合わせさせていただく場合があります。

履 歴 書

ふりがな	あいだい たろう	その他の例として 「〇〇病院 〇〇科 医師」	年度末年齢
氏名	愛大 太郎		XX 歳
現職	勤務先	所属	職名
	〇〇大学大学院	〇〇学研究科〇〇専攻〇〇講座	准教授

学 歴 【高等学校・高等専門学校・専門学校等・短大・大学・大学院】						
西暦年	月	～	西暦年	月	学校等名称（学校、学部、研究科、専攻等）	修了区分
yyyy	m	～	yyyy	m	〇〇県立〇〇高等学校普通科	卒業
yyyy	m	～	yyyy	m	〇〇大学〇〇学部〇〇学科	卒業
yyyy	m	～	yyyy	m	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇課程〇〇専攻	修了
					在学中、休学した歴がある場合は、学校等名称の下段に休学期間を記入	
yyyy	m	～	yyyy	m	愛媛大学大学院〇〇学研究科〇〇課程〇〇専攻 (休学 yyyy 年 m 月～ yyyy 年 m 月)	修了
					転入学又は編入学した場合は、学校等名称の後に（〇年次転入）又は（〇年次編入）と記入	
yyyy	m	～	yyyy	m	愛媛大学〇〇学部〇〇学科（3年次編入）	卒業

学 位			
西暦年	月	学位名	取得学校名
yyyy	m	博士(〇〇学)(取得見込)	〇〇大学

免許・資格・試験等			
西暦年	月	名称（認定機関名）	免許等登録番号
yyyy	m	医師免許	第〇〇〇〇〇号
yyyy	m	〇〇〇〇認定医	第〇〇〇〇〇号
yyyy	m	〇〇〇〇専門医	第〇〇〇〇〇号

職 歴 （研究等を中断していた期間（育児休業、介護休業等）を含む）						
西暦年	月	～	西暦年	月	所属組織名（講座、部門等まで）	職名
yyyy	m	～	yyyy	m	〇〇大学医学部附属病院（外科病棟 等）	研修医
yyyy	m	～	yyyy	m	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻〇〇講座	助教
yyyy	m	～	yyyy	m	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻〇〇講座 (育児休業 yyyy 年 m 月～ yyyy 年 m 月)	助教
yyyy	m	～	yyyy	m	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻〇〇講座	准教授
西					学会及び社会における活動歴	在職中、育児休業、介護休業等を取 得した場合は、所属組織名称の下段に休業期 間を記入
yyyy	m				〇〇〇〇学会会員（～現在）	
yyyy	m				〇〇〇〇学会評議員（～yyyy年m月まで）	

西暦年		月	賞罰・処分歴等（大学在学中を含む）
yyyy	m		〇〇〇〇学会〇〇〇〇賞受賞
yyyy	m		第〇〇回〇〇〇〇学会総会最優秀賞受賞

※過去に学生に対するセクシュアルハラスメント・性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。

旧氏名・通称での業績がある場合は、旧氏名・通称（ふりがな）を記載	松山 太郎（まつやま たろう）
----------------------------------	------------------------

- (備考) 1. 行数が足りない場合は追加ください。
2. 行の高さは自由に調整ください。

データにて作成後、該当箇所を必ず自署の上、提出すること。（なお、提出データは空欄とする）

(採用となった場合)
本書類の記載内容については事実と相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

令和 年 月 日 氏名 (自署)

(別紙)

① 応募者連絡先等

氏名	愛大 太郎
連絡先	電話番号 : 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (携帯) E-mail : aidai.emika@*****.**.**.***
現住所	〒 790-8577 愛媛県松山市道後樋又10-13
勤務先住所	〒 791-0295 愛媛県東温市志津川454

② 性別・国籍について

愛媛大学は、すべての人々の人権保障と次世代のためのより良い新たな社会の創造のため、性別、年齢、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認、人種、民族、文化、宗教などの違いにかかわらず、互いを尊重し協働しあえる場を提供し、地域に根ざしながら地球規模での多様な問題解決にあたる知の拠点を目指しています。

今後の愛媛大学における、知の拠点にふさわしいダイバーシティ推進のための様々な取組を検討する際の参考とさせていただきますので、下記項目の記載について、ご協力をお願いします。記載いただいた内容については、第三者に開示されることはなく、個人情報については本学の個人情報管理規則に基づいて厳重に管理します。

なお、選考には一切影響しません。

性別（自認する性）	男
国籍	日本

(様式2-1) I 原著

氏名 愛大 太郎 No. 1
 番号 著者名、論文題目、誌名、巻、初頁～終頁、発行年 著者順、IF

【欧文】

- 1 Taro Aidai*, Tsutomu Matsuyama, jiro Toon【改行】 FC【IF:6.2】
 ○○……………【改行】
 ▲▲▲▲,32(2),34-45,1998

【和文】

XX ……

~~~~~改ページ~~~~~

## (様式2-2) II 症例報告

氏名 愛大 太郎 No. 1  
 番号 著者名、論文題目、誌名、巻、初頁～終頁、発行年 著者順、IF

◇上記記載例（原著）に準じて表題の頁目を記載

~~~~~改ページ~~~~~

(様式2-3) III 総説

氏名 愛大 太郎 No. 1
 番号 著者名、論文題目、誌名、巻、初頁～終頁、発行年 著者順、IF

◇上記記載例（原著）に準じて表題の頁目を記載

~~~~~改ページ~~~~~

## (様式2-4) IV 著書

氏名 愛大 太郎 No. 1  
 番号 著者名、著書名、分担項目名、発行所、初頁～終頁、発行年

◇上記記載例（原著）に準じて表題の頁目を記載

~~~~~改ページ~~~~~

(様式2-5) V 学会発表

氏名 愛大 太郎 No. 1
 番号 発表者名、演題名、学会名、特別講演・教育講演・シンポジウム・ワークショップ等の別、開催地、発表年

◇上記記載例（原著）に準じて表題の頁目を記載

~~~~~改ページ~~~~~

## (様式2-6) VI その他

氏名 愛大 太郎 No. 1  
 番号 著者名、書名、分担項目名、発行所、初頁～終頁、発行年 など

◇上記記載例（原著）に準じて表題の頁目を記載

(様式 2-7)

## VII 業績等の Impact factor 集計表

氏名 愛大 太郎

点数 (欧文論文数)

| 区 分  |         | First author |      | Second author |     | その他 author |      | 合計    |       | Corresponding author |      |
|------|---------|--------------|------|---------------|-----|------------|------|-------|-------|----------------------|------|
| 原 著  | トータル    | 107.2        | (18) | 41.9          | (9) | 459.8      | (79) | 608.9 | (106) | 115.8                | (20) |
|      | 最近 5 年間 | 59.7         | (9)  | 12.5          | (3) | 366.4      | (61) | 438.7 | (73)  | 63.7                 | (10) |
| 症例報告 | トータル    | 79.8         | (17) | 38.9          | (9) | 359.2      | (88) | 478.0 | (114) | 92.6                 | (21) |
|      | 最近 5 年間 | 0.0          | (0)  | 16.2          | (4) | 256.9      | (61) | 273.1 | (65)  | 12.2                 | (3)  |
| 総 説  | トータル    | 11.3         | (2)  | 11.6          | (2) | 11.3       | (2)  | 34.3  | (6)   | 11.3                 | (2)  |
|      | 最近 5 年間 | 11.3         | (2)  | 11.6          | (2) | 11.3       | (2)  | 34.3  | (6)   | 11.3                 | (2)  |

(様式2-8)

### Ⅷ 研究助成一覧 (科学研究費)

氏名 愛大 太郎 No. 1

○研究代表者として採択されたもの

番号 研究費名、研究課題名、交付金額 (直接経費)、取得年・期間

文部科学省科学研究費 基盤研究 (C) 【改行】

1 ○○○……………【改行】

3,400千円、2021-2024

○研究分担者として採択されたもの

番号 研究費名、研究課題名、代表者名、分担金額 (配分のある場合)、取得年・期間

文部科学省科学研究費 基盤研究 (B) 【改行】

1 ○○○……………【改行】

東温 次郎、1,500千円、2020-2023

~~~~~改ページ~~~~~

Ⅷ 研究助成一覧 (科学研究費を除く公的助成金)

氏名 愛大 太郎 No. 1

○研究代表者として採択されたもの

番号 研究費名、研究課題名、交付金額 (直接経費)、取得年・期間

1 ◇上記記載例 (科学研究費) に準じて記載

○研究分担者として採択されたもの

番号 研究費名、研究課題名、代表者名、分担金額 (配分のある場合)、取得年・期間

1 ……

~~~~~改ページ~~~~~

### Ⅷ 研究助成一覧 (民間助成金)

氏名 愛大 太郎 No. 1

○研究代表者として採択されたもの

番号 研究費名、研究課題名、交付金額 (直接経費)、取得年・期間

1 ◇上記記載例 (科学研究費) に準じて記載

○研究分担者として採択されたもの

番号 研究費名、研究課題名、代表者名、分担金額 (配分のある場合)、取得年・期間

1 ……

(様式2-9) ◇A4用紙1枚につき、2論文の要旨を記載してください。

### IX 自薦論文要旨

氏名 愛大 太郎 No. 1

| 番号 | 著者名、論文題目、誌名、巻、初頁～終頁、発行年 | Citation |
|----|-------------------------|----------|
|----|-------------------------|----------|

|         |                                                                                                   |                 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 原著<br>1 | <u>Taro Aidai *, Tsutomu Matsuyama, jiro Toon</u> 【改行】<br>○○.....【改行】<br>▲▲▲▲, 32(2), 34-45, 1998 | 107<br>(Scopus) |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|

要旨 (400字以内)

○○○○.....  
.....

| 番号 | 著者名、論文題目、誌名、巻、初頁～終頁、発行年 | Citation |
|----|-------------------------|----------|
|----|-------------------------|----------|

|          |       |       |
|----------|-------|-------|
| 原著<br>53 | ..... | ..... |
|----------|-------|-------|

要旨 (400字以内)

○○○○.....  
.....

(様式3-1)

## 教育に関する実績

氏名 愛大 太郎 No. 1

○○.....  
.....

~~~~~改ページ~~~~~

(様式 3-2)

学部・大学院教育に関する実績

氏名 愛大 太郎 No. 1

| 担当年度※1 | 合計担当時間数 | 担当科目名、講義・演習・実習等の別、担当時間数（勤務先※2） | 備考※3 |
|--------|---------|--|------|
| 2024年度 | 30 時間 | 内科学Ⅱ、講義、8時間（〇〇大学医学部）
呼吸器病学、講義、20時間（〇〇大学大学院）
内科学、講義、2 時間（××大学医学部・非常勤講師） | |

- ※1 専門科目の担当時間数の合計が1番多かった年度について記載してください。
- ※2 非常勤講師の場合は、勤務先の箇所にその旨記載してください。
- ※3 特徴的な授業内容や独自の講義方法などの特記事項があれば記載してください。

~~~~~改ページ~~~~~

(様式 3-3)

### 博士論文指導に関する実績

氏名 愛大 太郎 No. 1

| 指導状況※1    | 指導した学位論文・指導中の研究テーマ | 番号※2  |
|-----------|--------------------|-------|
| 学位取得済・指導中 | 〇〇症に関する臨床疫学的調査研究   | 原著 10 |
| 学位取得済・指導中 | 〇〇症の発症機序の解明        |       |

- ※1 どちらかを○で囲む
- ※2 該当の学位論文について、業績目録（様式 2-1）に関係の論文が記載されている場合、その番号を記載してください。

(様式4)

### 研究に関する実績

氏名 愛大 太郎 No. 1

○○.....  
.....

~~~~~改ページ~~~~~

(様式5)

診療実務に関する実績

氏名 愛大 太郎 No. 1

○○.....
.....

~~~~~改ページ~~~~~

(様式6)

### 講座担当に当たったの抱負

氏名 愛大 太郎 No. 1

○○.....  
.....

(様式7)

## 手術実績リスト

氏名 愛大 太郎

(1) 最近3年間(2023年6月1日～2026年5月31日)の手術症例(術死及び再手術例を含む)の全例について記載してください。

(2) 主要手術10例の番号の前に○を付し、手術記録の写し(各11部)を添付してください。(個人が特定される情報は黒塗り等加工ください。)

| 番号      | 手術における役割    | 年齢<br>(○歳代)   | 病名                 | 手術名                | 実施年月              | 実施施設名           | 手術時間            |
|---------|-------------|---------------|--------------------|--------------------|-------------------|-----------------|-----------------|
| ○1<br>2 | 術者<br>..... | 40歳代<br>..... | ○○○○.....<br>..... | ○○○○.....<br>..... | 20××年××月<br>..... | ○○大学病院<br>..... | X時間XX分<br>..... |

(様式8)

## 推 薦 書

| 候補者の所属及び職名                                                                                                    | 氏 名     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 〇〇大学〇〇学部〇〇講座 准教授                                                                                              | 愛 大 太 郎 |
| <b>推 薦 理 由</b><br><br>〇〇〇……                                                                                   |         |
| <hr/> <p>令和 XX 年 XX 月 XX 日</p> <p>【推薦者の所属及び職名】</p> <p>〇〇大学〇〇学部〇〇講座 教授</p> <p>【推薦者氏名（自著）】</p> <p>東 温 次 郎 印</p> |         |